

NEWS 貨物船火災！ - 西日本防災システム

2014 06 25

串本海上保安署は、紀伊大島沖で22日早朝にカンボジア船籍の貨物船**PLATINUM**プラチナム(約1,800t)の積み荷の鉄くずから**出火**し、新宮港で消火活動を行ったけれども5月25日現在鎮火のめどは立っていないと発表したようです。

串本海上保安署によりますと、同貨物船は今月21日に愛知県豊橋市を出港し、中国へ向かう途中に紀伊大島沖約18キロで鉄くず(約1,300t)から**出火**したようです。通報を受けた巡視船が新宮港まで誘導し、船長を含む中国人乗組員11人にけがはなく、無事避難できたようです。

出火から3日以上経過した5月25日には、船体中央部にある積み荷倉庫の温度は下がる方向のようですが、密閉された倉庫の扉を開けることにより、新鮮空気が流入し一気に大規模火災になるおそれもあるようで、巡視船など3隻が引き続き外部から冷却のための放水を行っているそうです。



西日本防災システム

NIISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd

<http://www.nbs119.co.jp/>



弊社top pageへ

